南魚沼市　来訪者に対するアンケート結果（令和6年度 結果速報値）

Ⅰ. アンケートの概要

1. 目的

来訪者の実態を把握し、南魚沼市観光戦略を検討する基礎資料とするために実施しました。

2. アンケートの概要

調査対象者	南魚沼市内の観光地を訪れた方
調査方法	観光施設等に、アンケートPOPスタンドを設置しました。 WEB回答画面へ誘導し、回答してもらいました。
POPスタンド設置場所	市内観光施設、宿泊施設、飲食店　など
調査期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
回答件数数	1,325件
有効回収数	1,292件（南魚沼市民の回答（33件）を除いて集計）
シーズン区分	グリーンシーズン：4月1日～11月30日（779件） ウインターシーズン：12月1日～3月31日（459件） 来訪したシーズンと回答日が一致しない回答（54件）は不明としました。

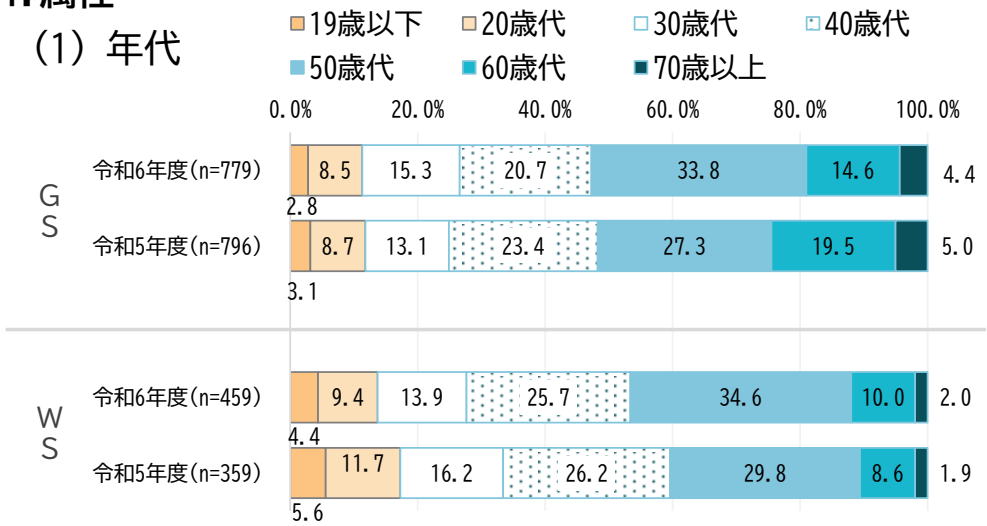
Ⅱ. 集計結果の見方

- グラフ・表中の「n」は構成比算出の母数を示しています。
- 比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第２位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100.0%にならない場合もあります。
- グリーンシーズンをGS、ウインターシーズンをWSと表記する場合があります。
- 参考として令和5年度調査結果と比較しています。ただし、質問文や選択肢が異なる場合があることに、ご留意ください。

Ⅲ. 来訪者に対するアンケートの結果

1. 属性

（1）年代

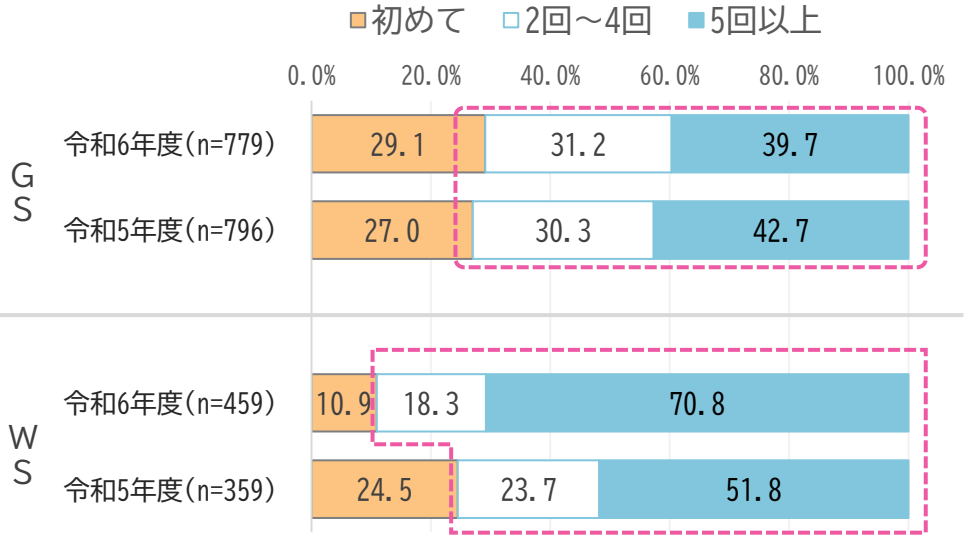


（2）居住地

	グリーンシーズン		ウインターシーズン	
	令和6年度（n=779）	令和5年度（n=796）	令和6年度（n=459）	令和5年度（n=359）
北海道・東北地方	3.0	1.4	1.5	1.7
茨城県	1.9	1.8	1.5	2.2
栃木県	1.5	3.1	1.3	1.4
群馬県	5.0	7.2	1.5	2.8
埼玉県	16.8	12.2	12.0	12.0
千葉県	5.4	6.0	8.9	9.2
東京都	23.5	23.4	38.1	34.3
神奈川県	11.6	10.9	18.3	20.6
北陸地方	1.8	0.9	0.7	0.3
甲信地方	1.5	2.1	1.3	1.4
東海地方	2.7	3.8	1.5	2.2
西日本	4.5	3.5	1.3	3.1
新潟県	20.8	23.7	12.0	8.9

(2) 観光目的での来訪経験

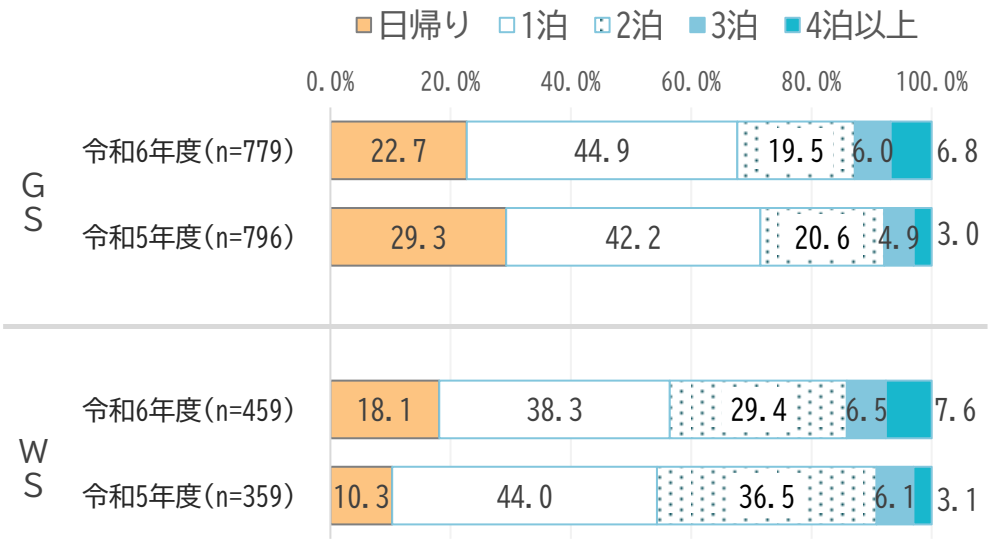
- GS、WSともに、7割以上が2回以上来訪しています。
- WSは9割程度2回以上訪問しています。そのうち、7割以上が5回以上来訪しています。



2. 今回の観光行動

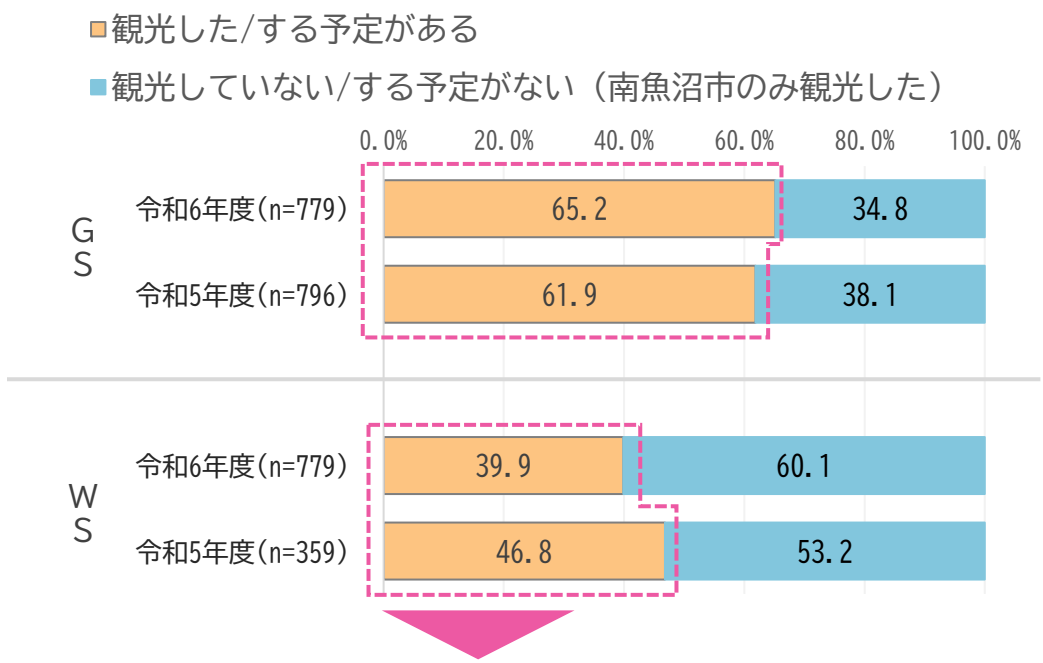
(1) 宿泊日数

- GSは2割程度が日帰り、7割以上が宿泊しています。
- WSは8割程度が宿泊しています。半数程度が2泊以上しています。



(2) 今回の旅行で、南魚沼市以外を観光した/する予定

- GSは6割以上、WSは4割程度が周辺自治体もあわせて観光しています。
- WSは、GSに比べて南魚沼市のみ観光する方が多くなっています。



観光した/する予定の自治体（複数回答）

	グリーンシーズン		ウインターシーズン	
	令和6年度(n=508)	令和5年度(n=493)	令和6年度(n=108)	令和5年度(n=168)
湯沢町	42.1	44.8	58.5	59.5
魚沼市	39.2	37.5	30.1	32.7
十日町市	34.8	33.1	23.0	17.9
長岡市	17.3	12.8	12.0	7.1
津南町	13.8	9.9	9.8	5.4
その他新潟県内の市町村	19.9	19.7	12.0	7.1
みなかみ町（群馬県）	7.5	8.5	6.6	7.1
みなかみ町以外の群馬県	5.7	13.0	5.5	7.1
その他	3.9	5.1	4.4	1.8

（3）来訪目的（3つまで回答。上位を抜粋）

- GSは「自然・絶景を鑑賞する」 が最も多く、次いで「道の駅を訪れる」、「宿でのんびり過ごす」 となっています。
- WSは「スキー・スノーボードをする」が最も多く、次いで「宿でのんびり過ごす」、「南魚沼産コシヒカリやおにぎりを食べる」となっています。

	グリーンシーズン	
	令和6年度（n=779）	令和5年度（n=796）
自然・絶景を鑑賞する	41.6	32.0
道の駅を訪れる	36.3	45.2
宿でのんびり過ごす宿でのんびり過ごす	35.0	30.5
ドライブをする	26.3	30.5
南魚沼産コシヒカリやおにぎりを食べたり、購入する	23.5	32.8
温泉や露天風呂に入浴	16.9	17.7
スキー・スノーボードをする	0.5	0.5

	ウインターシーズン	
	令和6年度（n=459）	令和5年度（n=359）
スキー・スノーボードをする	65.1	57.7
宿でのんびり過ごす宿でのんびり過ごす	25.5	28.1
南魚沼産コシヒカリやおにぎりを食べたり、購入する	19.6	26.7
道の駅を訪れる	18.3	16.2
温泉や露天風呂に入浴	18.1	22.6
自然・絶景を鑑賞する	12.9	15.9
ドライブをする	7.2	7.0

※近隣自治体の観光地を含めて回答されている点に留意が必要です。

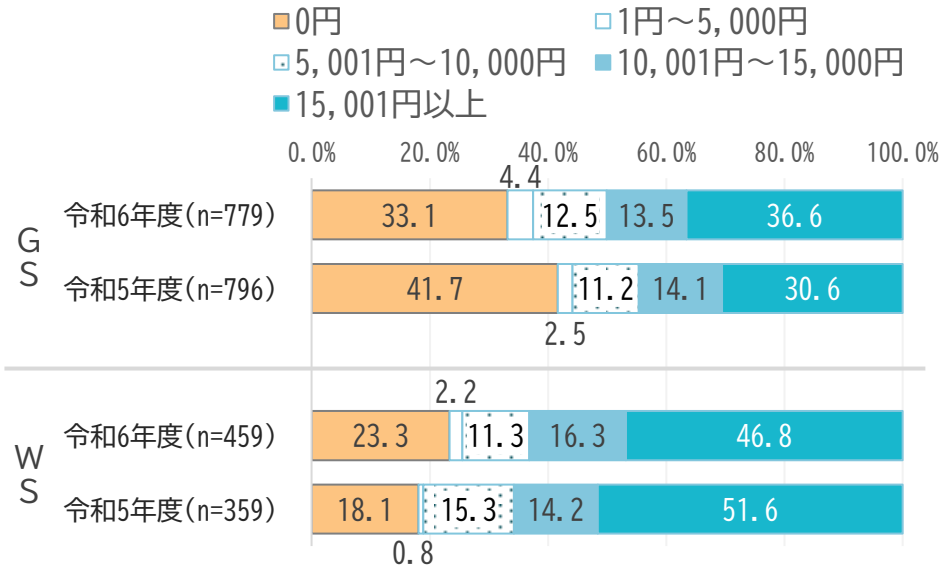
令和５年度調査から選択肢を変更しています。
①「宿でのんびり過ごす」に注記（特に温泉入浴が目的の方は、下段の「温泉に入浴」にもチェックしてください）を追加
②「南魚沼産コシヒカリやおにぎりを食べる」を「 南魚沼産コシヒカリやおにぎりを食べたり、購入する」に変更

4. 消費行動

（1）市内での1人あたり消費額

1）宿泊費

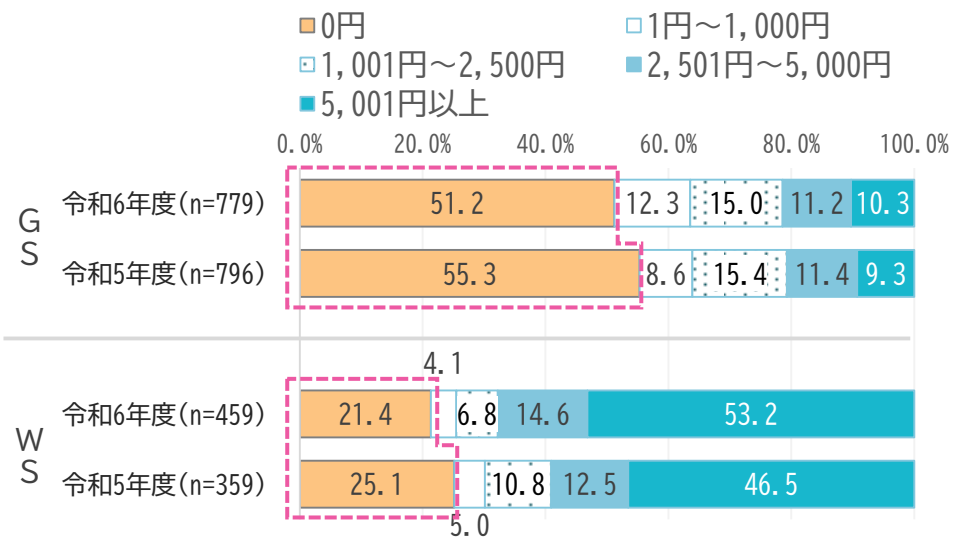
- 「0円」は、日帰りや市外での宿泊と考えられます。
- WSはGSより、市内での宿泊が多くなることがうかがえます。



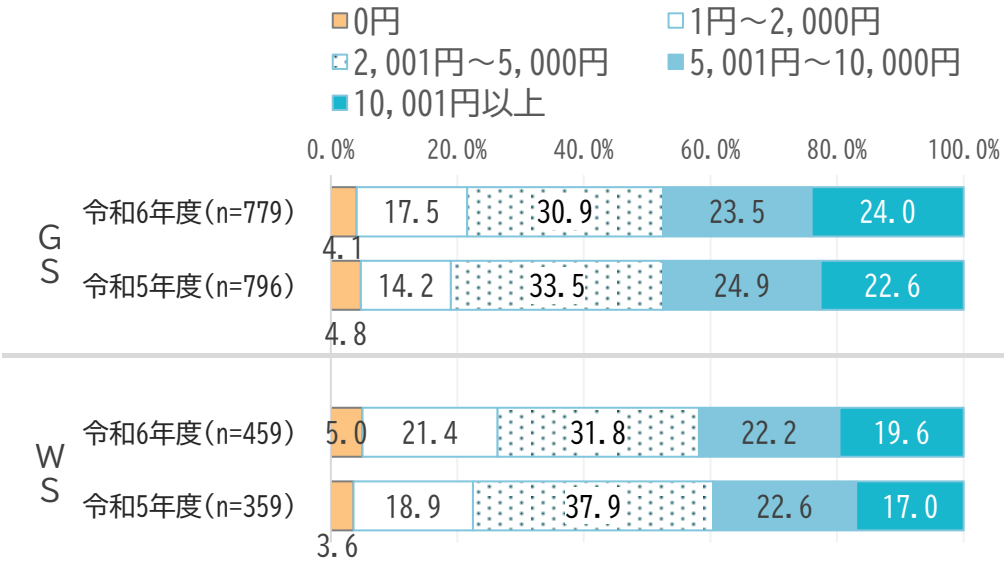
※宿泊費には高額な回答が含まれていることから、同行者全員分の宿泊費を回答している場合もあると考えられます。

2）体験等参加費（施設入場、アクティビティ参加費など）

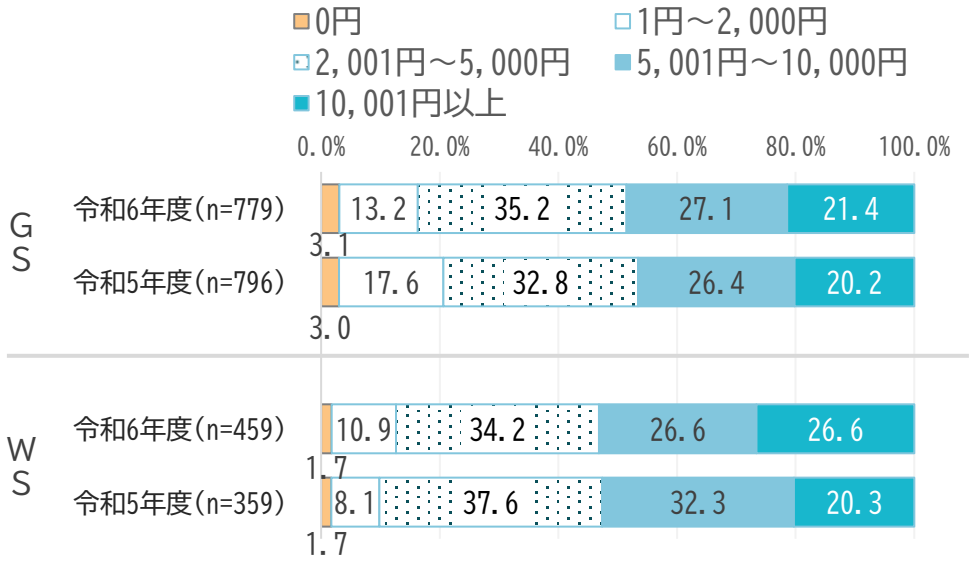
- GSは半数超が「0円」です。
- WSでも「0円」が、1/4程度おり、スキー等以外を目的に来訪した方がいることがうかがえます。



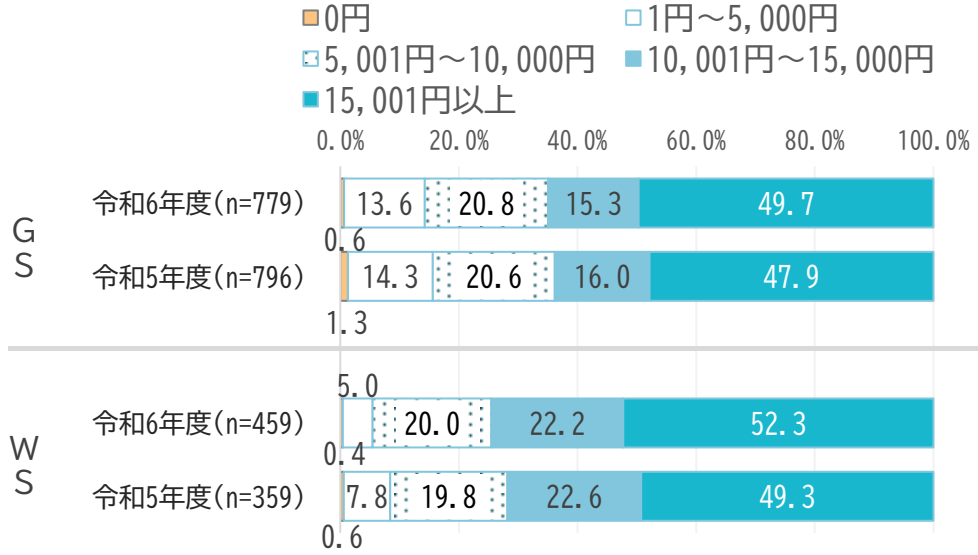
3）物品購入費（お土産など）



4）飲食費



5）交通費



（参考）平均消費額

▲は令和5年度から増加したことを、▼は減少したことを表しています。

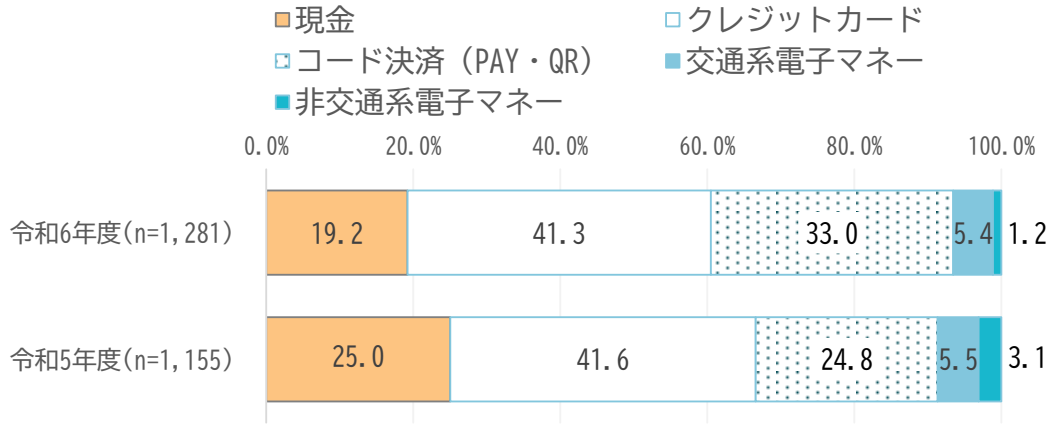
（単位：円）

項目	年度	通年	グリーンシーズン	ウインターシーズン	シーズンの差額
宿泊費	令和6年度	13,512	12,234	15,430	WSが3,196円高い
	令和5年度	12,366	10,487	16,532	WSが6,045円高い
	差額	▲1,146	▲1,747	▼1,102	
体験参加費	令和6年度	3,876	1,949	7,216	WSが5,267円高い
	令和5年度	3,156	1,801	6,160	WSが4,359円高い
	差額	▲720	▲148	▲1,056	
物品購入費	令和6年度	7,258	7,474	6,714	GSが760円高い
	令和5年度	7,203	7,591	6,341	GSが1,250円高い
	差額	▲55	▼117	▲373	
飲食費	令和6年度	7,284	6,979	7,717	WSが738円高い
	令和5年度	6,814	6,669	7,135	WSが466円高い
	差額	▲470	▲310	▲582	
交通費	令和6年度	17,604	17,125	18,513	WSが1,388円高い
	令和5年度	17,331	17,041	17,974	WSが933円高い
	差額	▲273	▲84	▲539	

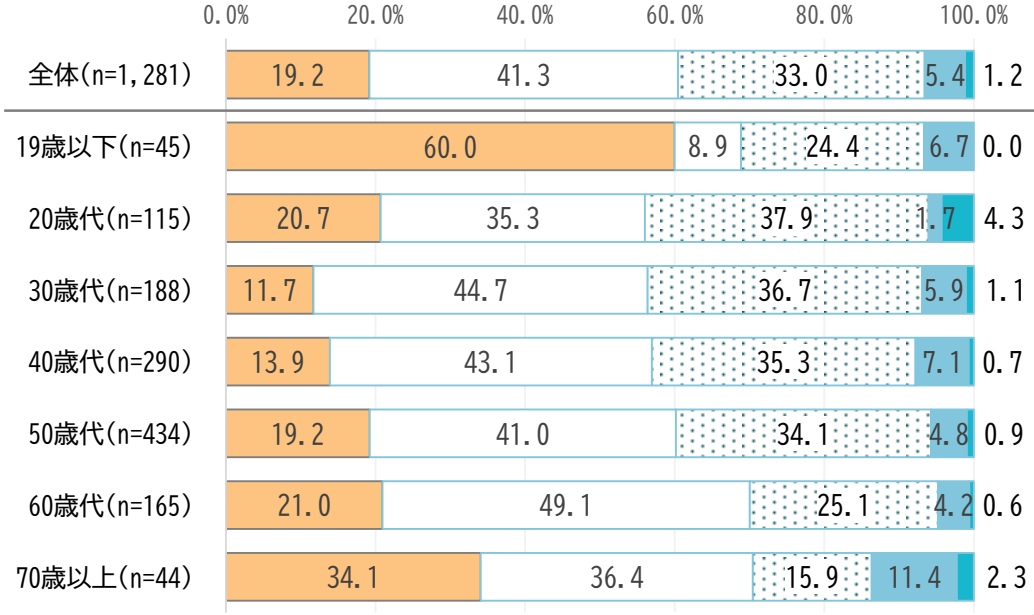
- 選択肢に金額の幅があるため、それぞれの中間値で算出しています。最大値の選択肢は5000円を加算して算出しています。
- 「差額」は、「令和５年度」からの増減額です。増加した項目が多いのは、物価高騰の影響もあると考えられます。
- 「シーズンの差額」は、GSとWSの平均消費額の差です。
- 宿泊費には高額な回答が含まれていることから、同行者全員分の宿泊費を回答している場合もあると考えられます。

（2）普段の支払い方法

- 「現金」が２割程度、「クレジットカード」が４割程度、「コード決済（PAY・QR）」が３割程度となっています。
- 年代別にみると、「19歳以下」から「30歳代」までは年代が上がるにつれて「現金」以外の支払い方法の割合が高くなっています。

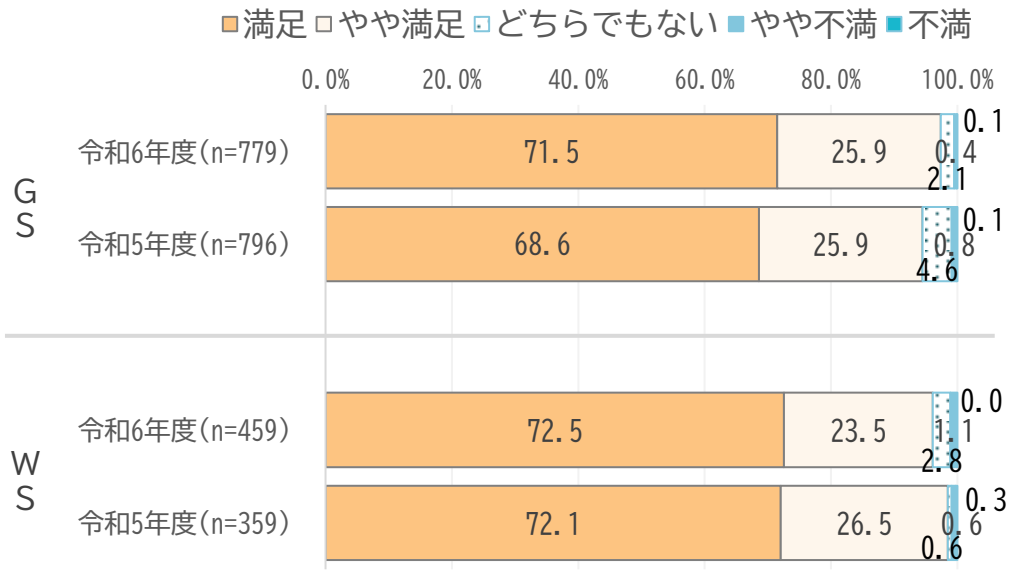


令和６年度 年代別集計結果



5. 満足度

- 「満足」「やや満足」を合わせた割合は、GS、WSともに9割を超えています。



参考資料

アンケートPOPスタンド

設置イメージ

原稿

令和5年度 来訪者に対するアンケートの概要

調査対象者	南魚沼市内の観光地を訪れた方
調査方法	観光地等において、来訪者にアンケートへの協力依頼チラシを配布。WEB回答画面へ誘導し、回答してもらいました。
チラシ配布地点	道の駅 南魚沼、市内宿泊施設　など
調査期間	令和5年8月15日～令和6年2月28日
回答件数数	1,185件
有効回収数	1,155件（南魚沼市民の回答（30件）を除いて集計）
シーズン区分	グリーンシーズン：8月15日～11月30日（796件） ウインターシーズン：12月1日～2月28日（359件）